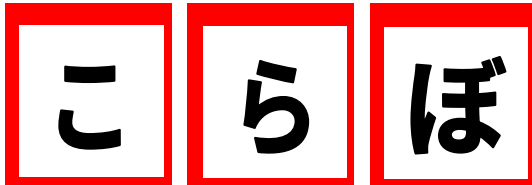


こくぶんじ協働ニュース



Collabo

- 1面: フェスティバル開催します!
 2面: フェス・タイムテーブル他, 利子補給案内
 3面: NPOの現場から, 蔵書紹介①
 4面: センターの利用案内
 5面: 新着図書の紹介, 蔵書紹介②
 6面: 団体紹介, お知らせ他
 発行 こくぶんじ市民活動センター
 発行日 平成 24 年 4 月 1 日

つなげよう 市民の輪

第6回

市民活動フェスティバル

平成24年 5月20日(日)

10:00~16:00 ひかりフラザ

こくぶんじ市民活動センター登録団体が「市民活動フェスティバル」を開催します!
 フェスティバルでは、さまざまな団体が展示ブースやステージなどで活動発表やPRを行います。
入場無料! 見たり聞いたり体験したり、お友達やご家族を誘って、お気軽にお越しください!

1階 第1体育室・和室・101号室

- ・団体の活動発表 ・誰にでもできる健康体操
 - ・マジックや合唱 ・手遊びやうた遊び
 - ・フラダンスやフォークダンスの実演や体験
 - ・作った紙飛行機を飛ばせるよ!
 - ・吹き矢や脳年齢テストなどの体験
 - ・小さなお子さんの遊び場もあるよ!(和室)
- *第一体育室(ステージ)の
タイムテーブルは裏面にあります

スポーツ祭東京 2013 のマスコット
 “ゆりーと”も来るよ!

2階 各部屋

- ・各団体の活動がわかる
展示ブース
- ・カウンセリング体験
- ・紙飛行機の製作(12時まで
製作して、12時から体育室
で飛ばします!)

休憩所(2階)

- ・ポップコーン
 - ・ちらし寿し
- などの軽食とミニカフェ

～ステージ プログラム～ 第 1 体育室 室内運動靴持参！

10:55～11:25	みんなでウォーミングアップ (全世代の健康体操)	NPO法人健康体操指導ワーカーズ &自立生活体操をひろめる会
11:25～11:55	The マジックショー!!	マジックサークル木曜会
11:55～12:00	活動内容を栞と会報で紹介 (心の健康を願う家族の想い)	国分寺あゆみ会
12:00～13:00	紙飛行機を飛ばそう！ (紙飛行機は用意します)	ペーパークラフトの会
13:00～13:20	特別参加「ゆりーと」ダンス ～みんなで踊ろう～	スポーツ祭東京 2013 キャラクター 「ゆりーと」
13:20～13:35	みんな集まれ～!小さな森の時間だよ	プレイセンター小さな森
13:35～13:55	ハワイアンショー & フラを踊ってみよう	ハイビスカス
13:55～14:10	一緒に歌おう コンポストアミーの歌	国分寺コンポストアミー
14:10～14:55	手をつなぎ、笑顔で踊ろうフォークダンス！	フォークダンスサークルひまわり

11:00～14:00

●介護予防健診に挑戦してみませんか／
介護保険サポーターズ
国分寺

●スポーツ吹矢を
体験してみよう
／スポーツ吹矢協会
国分寺支部

【第 6 回 市民活動フェスティバル 出展・参加予定団体】

- ・NPO法人 Ann Bee
- ・NPO法人 暮らしの安全安心サポーター
- ・NPO法人 健康体操指導ワーカーズ
- ・NPO法人 国障連喫茶
- ・NPO法人 市民テーブルこくぶんじ
- ・NPO法人 すまいる
- ・NPO法人 まちづくりサポート国分寺
- ・介護保険サポーターズ国分寺
- ・国分寺あゆみ会
- ・国分寺カウンセリング勉強会
- ・国分寺コンポストアミー
- ・国分寺市国際協会
- ・国分寺市民防災推進委員会
- ・5303の会
- ・自立生活体操をひろめる会
- ・スポーツ吹矢協会国分寺支部
- ・多摩遊々市民サークル掲示板
- ・ハイビスカス
- ・フォークダンスサークル ひまわり
- ・プレイセンター小さな森
- ・ペーパークラフトの会
- ・ボランティア活動センターこくぶんじ
- ・緑と自然を育てる会
- ・マジックサークル 木曜会
- ・こくぶんじ市民活動センター

以上、25 団体

☆市民活動団体活動支援・事業支援貸付利子補給制度のご案内☆

市では市民活動団体の健全な運営及び活動を促進し、市民活動の推進を図ることを目的に市民活動団体が金融機関から受けた活動資金の融資に対する利子の一部を補給します。

【対象となる融資】500 万円以下で、かつ年利 5 %以内のもの

【補助金額】毎年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日までに償還した利子額の 60%

【補給期間】融資を受けた資金の償還開始の日から起算して 5 年

【申請期間】平成 24 年 12 月 3 日～12 月 28 日（※土・日曜日、祝日は除きます）

【問合せ先】市民生活部協働コミュニティ課協働推進係

TEL: 042-325-0111 (内線 363)

ご存じですか？
どうぞご利用ください



国分寺市を拠点とする
NPOの活動取材録

シリーズ・NPOの現場から

第29回 ～次世代に対し よりよき環境を残すために～ NPO 法人 ごみ・環境ビジョン 21



1996年、環境先進国であるドイツ最大のNGO『BUND』の事務局長シュルツ氏を招いて“三多摩発アクションフォーラム「21世紀のごみを変える」”が開催されました。その時の実行委員を中心に1998年『ごみ・環境ビジョン21』は始動、ごみに特化した環境の保全活動を始めました。

まだ日本の中に環境問題に関する情報が少なく、ドイツの学校で環境を守るために副読本として使われている本の日本語版を発行し、実際に、ドイツ各地を視察しました。その時の印象は「ドイツは制度が整っており、気持ちの良い暮らし方や豊かさを感じた。しかし町には落書きも多く理念とのギャップもあった。他国と比べることにより日本の良さがわかり、日本に足りないものは何かを考えることになった」そうです。

主な活動として、情報誌『ごみっと・SUN』でごみや環境に関するタイムリーな情報を発信、学習会や講演会への講師派遣(時には劇団「ビジョン座」として公演)。環境・資源等に関する様々な講演から学びあう『市民ごみ大学セミナー』や、『生ごみリサイクル交流集会 in 多摩』の開催、それら講演会の記録の発行、ホームページの運営などがあり、環境問題の中でも、特にごみ減量とリサイクル推進の活動をされています。そしてこうした活動から発信した情報に対して「反響があったときはうれしい」とのことでした。

15年を迎える活動の歴史には、子供向けの環境絵本の出版、ビールのペットボトル化反対、容器包装リサイクル法改正運動、レジ袋・自販機の削減よびかけ、と多岐に渡ります。その中でも印象に残っている事を伺うと、3年前に修学旅行で東京に来た秋田県大曲中学の3年生を相手に、移動中のバス8台にそれぞれ理事の方が一人ずつ乗り込み、ごみ問題のレクチャーをされたことだそうです。クイズ形式の問題を考え中学生の興味を引くように工夫されたとか。その後23区の処理施設を見学した子供たち、環境問題が肌で感じられる生きた授業だったことでしょう。



長く活動されている秘訣を伺うと、理事の方はそれぞれ専門分野を持っていて、その得意分野を生かした役割分担が自然にできているからではないか、との事でした。また、それぞれの地域ではリーダーとしても活動しているので、他市の情報の流通・交換が密に行え、お互いが切磋琢磨していく関係になるそうです。得られた情報をただ真似るだけでなく、その根底にある考え方を汲み取ることが大事であり、環境問題に到達点は無く、長い目でみることが大切です。その姿勢から次への目標が生み出されます。とおっしゃっていました。

* 告知 *

第4回「生ごみリサイクル交流会 in 多摩」6月16日(土)
13:30～16:00
武蔵野クリーンセンター
見学者ホールにて開催予定

今回は何か行事をされている現場ではなく、事務所におじゃまして理事の方々から話を伺う形式となりましたが、その人柄に引き込まれ、途中から取材というより“ごみ”が話題の茶話会にいる気分になってしまいました。そして理事の方の「時々、良いことがあるから続けられる」という言葉に、良いことばかりをいつも願ってしまう自分は、ハッとさせられました。これからも環境問題のリーダーとしての活動に、注目していきたいと思います。

<連絡先> NPO 法人 ごみ・環境ビジョン 21 ☎ / Fax 042-328-6621

●センター蔵書紹介コーナー



■書籍名:「非営利組織の経営」

■著 者: P. F. ドラッカー (上田惇夫・訳) ■発 行: ダイヤモンド社

本書の前書きは「最古の非営利組織(NPO)は日本にある。日本の寺は自治的だった。もちろん非営利だった。」と始まっています。

我々が武蔵国分寺も創建当初の時代背景からも、仏教信仰以外に、現在の大学や病院、或いは福祉センターのような総合的な多くの役割を果たしていたと思われますから、この書き出しには共感できます。非営利組織がそのミッションを実現するために必要な理論とノウハウが詰まったこの一冊、サクッと読める内容になっていると思います。オススメです。



こくぶんじ市民活動センターご利用案内

市民活動センターは、市内で活動している市民活動団体（公益的社会貢献活動をしている団体）を支援しています。当センターに利用団体登録すると、ホームページや冊子に団体情報が掲載されるほか、センターからメールで助成金などの情報を受けたり、団体主催のイベント・会員募集のチラシ掲示、コピー機や印刷機、会議室の利用などのセンターの施設を利用できます。

開館時間変更のお知らせ

4月からセンターの開館時間が変更になります。

開館時間：平日9時～17時
休館日：土・日、祝日
年末年始(12月29日～1月3日)

コピー機・印刷機

会議で使用する資料や、イベントのチラシ等を印刷できます。(利用基準あり) 用紙はご持参ください。

※今年度より、コピー機についても団体ごとの利用簿を作成し、記入していただくことになりました。

会議室の貸出し

団体の会議や、打合せ、作業などにご利用いただけます。貸出し用パソコンを使用し、会議録をその場で作成することも可能です。

プロジェクター、ラミネーター

プロジェクターやラミネーターの貸出しを行っています。プロジェクターは事前予約制で、借用書の記入・提出が必要です。センター外への持出し使用も可能です。

※ラミネーター用フィルムはご持参ください。

掲示板

当センターのほか、市内地域センター・公民館・ボランティアセンターに掲示板を設置。登録団体のイベント情報や会員募集のチラシを1か月間掲示できます。

※利用申請書の記入・提出が必要です。

ホームページ

センターのホームページにて「スタッフブログ」掲載中

センターでの出来事や、日々感じていることなどスタッフが交代で記事をアップしています。また、団体のイベント情報なども掲載できます。

その他

壁新聞『こらぼっち新聞』を不定期で発行。イベントのお知らせや開催報告など掲載しています。

～皆様のご利用お待ちしております～

センター新着蔵書紹介

市民活動センターでは、蔵書の貸し出しを行っています。市民活動に役立つ本や、雑誌のほか、これまで行った講座で紹介があった本などもあります！今回はその中から、**新着**の蔵書をいくつか紹介します。ご興味をもたれた方はセンターにお立ち寄りください。貸し出し期間は最大**2週間**です。蔵書リストはホームページからもご覧頂けます。

「地域コミュニティの再生と協働のまちづくり」

財団法人東北活性化研究センター監修/山田晴義・コミュニティ自立研究会

河北新報出版センター



「寄付白書2010」

日本ファンドレイジング協会

日本経団連出版



「ネットワーク」

東京ボランティアセンター・市民活動センター



「ボランティア・市民活動助成ガイドブック 2011-2012」

東京ボランティア活動センター

東京ボランティア活動センター東京都社会福祉協議会民間助成団体部会



「NPOファンドレイジングをはじめよう」

松原明・鈴木歩

NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会



「とるぞ!!認定NPO法人」

脇坂誠也

NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会



「学生まちづくりの奇跡～国立発！一橋大生のコミュニティ・ビジネス」

KF書籍化プロジェクト監修/横田雅弘・林大樹 編集/菱沼雄介・田中えり子

(株)学文社



●センター蔵書紹介コーナー



■書籍名：「ネクスト・ソサエティ」

■著 者：P. F. ドラッカー（上田惇夫・訳） ■発 行：ダイヤモンド社

この本は、ドラッカーが雑誌に掲載した論文やインタビュー記事で構成されている。やや古い本だが、今、読むと新鮮さを感じる。たとえば第III部第4章「資本主義を超えて」では資本主義は選択肢の一つにすぎないと言わんばかりの指摘がなされているし、221Pには21世紀最大の不安定化要因について論じ、今日の世界の状況を指摘している。この本が発刊された2002年において「ネクスト・ソサエティ（異質な経験したことの無い社会）」の到来を論じたが、今まさにその社会の入り口に立っている。最終章では「NPOが爆発的な成長を必要としている」と結んでいる。その本旨は、高度な知識を持った世代が高度な競争をする時代、安閑としていないで、明日のために今日、知恵を絞って働くべきだというのが趣旨であろう。本書全体を通しての書評は難しいが、各章に示されたテーマごとに読めば理解に結びつく。切れ味爽快な1冊だ。



団体紹介コーナー

団体紹介
随時募集中！

NPO 法人 臨床研修支援協議会

～地域と共にはぐくむ医療ネットワークの
実現にむけて～

臨床研修支援協議会は都立多摩総合医療センターの医師や職員の有志が地域住民、行政、医療が一体となりより良い地域社会を築くことを目的として、平成22年8月に設立しました。

近年、解決の糸口がなかなか見出しにくい医療問題が生じています。例えば、救急医療について、医療機関の救急車受入制限、夜間・休日の救急室の大混雑がある一方で、緊急性がない患者の救急室受診、救急車の乱用など「有限の医療資源」の有効利用ができない実情となっています。

きっかけがあれば医療を取り巻く状況も改善する可能性があると考え、災害医療、心肺蘇生、高齢社会、緩和ケア、命の大切さを伝える映画の上映会など、自分自身の医療に主体的にかかわる方法についての参加型学習会を定期的に開催しています。学習会を通じて地域住民と医療従事者が共に地域医療に積極的に参加していきたいと思います。



<連絡先>

NPO 法人 臨床研修支援協議会（東京都立多摩総合医療センター2階）

TEL042-323-5111

内線（4604・4603）

email:tm_ctsc1@tmhp.jp

編集後記

平成24年度が始まりました。今号では、センターの開館日の変更など、大切なお知らせを掲載しています。ご理解とご協力をお願いします。

来月はいよいよ市民活動フェスティバルが開催されますね。交流の輪が大きく広がる祭典の場、楽しみです！！（Y）

発行・編集 こくぶんじ市民活動センター（国分寺市役所 協働コミュニティ課）

〒185-8501 東京都国分寺市戸倉1-6-1 第三庁舎1階

TEL 042-208-3636 / Fax 042-208-3637

e-mail kccpc@jcom.home.ne.jp

http://members3.jcom.home.ne.jp/collabo-kokubunji/

開館時間 平日9:00～17:00

（4月より平日のみの開館となりました）

平成24年4月1日発行



お知らせ



■登録更新にご協力ください■

市民活動センターでは、団体情報を更新することと、常に新しい情報を提供し、また、市民活動団体の支援に役立てるよう、毎年1回、利用団体登録の更新作業を行っています。今年度も、登録団体の連絡者の方に登録更新関係書類をお送りしますので、5月末までに登録更新手続きをお願いいたします。

また、市民活動センター業務に関するアンケートの用紙も同封しておりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、5月末までに登録更新を行わない団体は6月1日以降、センターの施設利用が出来なくなりますので、ご注意ください。

■今後の「こらぼ」について■

これまで登録団体の皆様へは郵送しておりましたが、今号を最後に郵送をとりやめることになりました。今後も年4回「こらぼ」の発行は継続します。市民活動センター、および市内の地域センター、公民館等で配布するとともに、ホームページにも掲載します。

■市民活動フェスティバルで

団体活動PRをしてみませんか？■

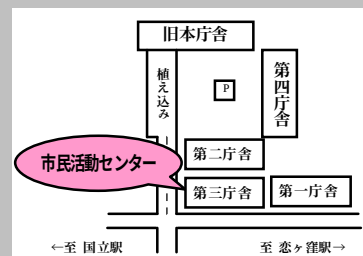
フェス会場内で配架するチラシを募集します。今号の1・2面で告知していますとおり、5月20日（日）に開催する「市民活動フェスティバル」の会場内チラシコーナーで配架するチラシを募集します。フェスティバルには出展していない（できなかった）団体の方、活動のPRができるよい機会です。チラシでフェスティバルに参加してみませんか？

【申込方法】配架を希望する団体は、事前に連絡の上、配架希望の資料を、直接センターまでおもちください。

【締切】5月11日（金）

【申込み・問合せ先】こくぶんじ市民活動センター

※A4以下で作成したもので、1団体につき1～2種類まで。なお、配架できるのは市民活動センターに登録している団体です。



Collabo
KOKUBUNJI